

COVER STORY

教師と生徒の肖像

未来へとつなぐ

表紙の学校 栃木県立茂木高校 ^{もてぎ}阿久津 ^{いさお}功先生

進路指導室を訪れる生徒に、進路指導主事の阿久津功先生は「何を学びたいの?」「志望校は?」と気さくに声をかける。そして、何度か顔を合わせるうちに、「学力が伸びない」「経済的に厳しい」と生徒が悩みを語り始めたら、その解決へと動く。「自らここに来るわけですから、生徒は悩んだり、迷ったりしているはずですよ。その状況をさりげなく探り、解決につながるような情報を担任や教科担当の教師に伝える。生徒と教師をつなげるのが、私の役目です」と、先生は言う。

そんな先生も、赴任当初、進学型総合学科のこの学校で、商業科教師の自分に何ができるのかと模索していた。校外の研修に積極的に足を運び、社会や教育の動向、大学入試の変化、他校の指導状況などを知る中で、商業高校で培ってきたキャリア教育や多様な入試についての指導が、今の生徒にも必要であることが見えてきた。先生は、自分の知っていることだけで進路を選ぼうとする生徒に、自分の強みを生かせば、選べる道は多様にあることを気づかせる。「先生と話す中で、当初の志望大学とは別の大学に進む選択肢もあるのだと分かりました。今はまだ学力的には厳しいけれども、できるところまで頑張りたい」と、生徒は力強く語る。

2016年度、同校は探究学習を始めた。「産業社会と人間」や「総合的な学習の時間」と、各教科が連携したカリキュラムを構築し、生徒に生きる力と独自の強みを育むことが目的だ。「生徒の中にある宝を見つけるためには、まず教師自身が力をつけなければ」と、阿久津先生は職員会議や校務委員会で、学校を取り巻く環境や取り組みの意図などの情報を発信し、教師間の連携を強めている。生徒の未来へとつなげるために、教師たちも新たな一歩を踏み出す。

VIEW21

ビュー21 高校版 Volume2 2016年6月号

2016年6月13日発行 / 通巻第358号 発行人 山崎昌樹 編集人 春名啓紀 発行所 (株)ベネッセコーポレーション ベネッセ教育総合研究所
© Benesse Corporation 2016

お客様
サービスセンター

[フリーダイヤル] 0120-350455

受付時間 月～金 8:00～19:00 / 土 8:00～17:00 (祝日、年末・年始を除く)

株式会社ベネッセコーポレーション岡山本社 〒700-8686 岡山市北区南方3-7-17